



Title	「新勅撰集」雑四の配列について
Author(s)	西畠, 実
Citation	語文. 1965, 25, p. 60-68
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68563
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

（六八頁からつづく）

言語的あるいは気分的連繋で歌を続けて行くところに連歌的な方法が見られるのではあるまいか。『新勅撰集』は恐らくこうした用意のもとに撰ばれているのではなかろうか。問題を「雑歌四」に限つても、それの与える芸術的感銘はほとんど『新古今集』に劣るものではない。単に歌風の面のみならず、編纂様式の面からも『新勅撰集』はいま一度省みられていいのではないかと思うのである。

（城南短期大学講師）